

## 2. 9 客室

### ◆設計の考え方◆

- ・高齢者・障害者等が、障害のない人と同様に外出・旅行等の機会を享受できる環境の整備が求められている。
- ・宿泊機能を有する建築物においては、高齢者・障害者等が円滑に利用できる客室を設けることが必要である。
- ・様々な客室のバリエーションを備えることによって利用者を拡大できる。設計にあたっては、宿泊施設の運営やサービス等ソフト面での対応を考慮することが重要である。

